

開運大摩利支天閣 最上稲荷庭瀬支院 覚如山本了院

妙法華寺便り

令和5年7月号

◇ 行事報告 ◇

6月18日（日）摩利支天月例祭

住職夫妻が新型コロナに罹患した為、檀信徒の方にはお休みをして頂きました。

高熱が3日続きましたが、18日には熱も下がり、体調も良くなっておりましたので、お経を上げさせて頂きました。

お檀家の方には大変ご迷惑とご心配をお掛けしましたこと、お詫び申し上げます。

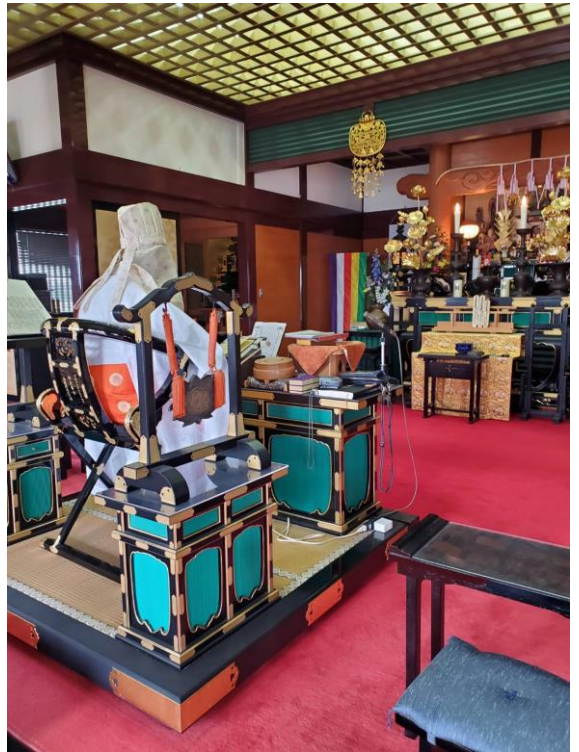
さて、7月1日には組寺である「妙傳寺」さまで、「日蓮聖人の素顔～お題目のありがたさ」という表題で法話をさせて頂きました。

日蓮聖人は幕府に向かって「立正安国論」をもって諫言をなされ、4度の命に関わる法難を受けられた為、大変気性の荒い方のようなイメージがありますが、信者の方への手紙には事細かく気遣いをされており、とても優しい方ようです。実際に日蓮聖人に悪意を持って接した方も、その人柄に触れ、法華經に改心された方が大勢おられることから、推して知るべしということでしょうか。

先月のお話のように「靈山浄土」への道標が「南無法蓮華經」のお題目であります。お盆月になってまいりました。御先祖様へ一回でも多くお題目を唱えてあげたいものです。

また、お仏壇の中、香炉やろうそく立ての掃除をしてご先祖様への感謝の功德を積ませて頂きましょう。

話はかわりますが、8月は大黒参りで金運アップの月です。8月14日（月）と26日（土）が良い日で、特に26日は二十八宿も良くおすすめの日となります。当山も摩利支天月堂内に大黒様が折られますので、どうぞお参り下さい。



◇ 行事案内 ◇

少年少女のつどい

来る8月23日（水）に当寺にて組寺主催の少年少女の集いが開催されます。

小・中学生（兄弟・姉妹等で、小さなお子様の参加希望の方はお寺にご相談ください。）であればどなたでも参加できます。参加希望の方は、同封のチラシの最下部にある「参加申込書」に記載し、お寺までお届け下さい。

お知らせの意味を込めて、遠方等にかかわらず、皆様にチラシを同封させて頂いておりますので、ご了承下さい。

摩利支天月例祭

8月18日（金）、9月18日（月・祝）午前10時より執行いたします。

当山では、当面新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本堂入り口にアルコール液を用意し、広い間隔での着座をお願いしています。

施餓鬼会

9月20日（水）午後1時より執り行います。

施餓鬼会のご案内を同封させていただきますので、棚経の時から8月20日までにご返信頂ければと思います。詳しくは案内文をご確認下さい。当日の駐車場につきましては来月「妙法華寺便り8月号」でお知らせします。

また、施餓鬼会は「**9月20日**」の固定日ですので、宜しくお願い致します。

◇ 近 況 ◇

平成30年7月に発生した西日本豪雨災害から丸5年が過ぎました。当山では7月6日の夕勤にて、供養の読経をいたしました。



ロシアのウクライナ侵攻は終わりが見えません。世界情勢は不安定な状態です。また大雨も心配です。

毎年の事ですが、ご家族で災害時の対応を話し合ったり、持ち出し用品の確認をしたりしてみして下さい。天災は忘れた頃に……です。

お体ご自愛下さい。

合 掌

セミが脱皮していました。